

生涯学習 がんばっています!

友達と仲良く体操教室を楽しんだ女の子と、茶道で礼儀や作法を楽しんだ女の子。

今回は生涯学習講座の「児童体操教室」と、「ふれあいひろば茶道」に参加された方の声を紹介します。

たいそうきょうしつに参加して

まつぶるま 松浦瑠々華さん

わたしは、ともだちにさそわれて、このじょうたいそうきょうしつに参加しました。さいしよは、なわとびがぜんぜんうまくできなかったけど、先生がおしえてくれたので、うしろこうさとびやうしろあやとびなどいろいろなたび方ができるようにになったので、うれしかったです。走るの、あまりとくいではないけれど、みんなできようそうして、一番になったときは、とてもうれしかったです。体をうごかすことがすきななので、参加してよかったです。

たいそうきょうしつにかよってよかったこと

ふくいこはる 福井心春さん

わたしが、じょうたいそうきょうしつにかよってよかったことは、なわとびが長くとべるようになったことです。始めは少ししかとべなかったけど、何回もれんしゅうしているうちに、できるようになったのが、うれしかったです。わたしは、ボールなげや、二〇メートル走がさいしよは、少しにがてだったけど、あきらめず何回もやっていたら、きろくやタイムがのびていくのがわかり、さいごにはだいすきなしゅもくになりました。たいそうきょうしつにかよって、ほんとうによかったです。



茶道で学んだこと

いぢみさき 伊藤美月さん

私は、四年前からふれあいひろばで、茶道をやっています。茶道というと、お茶のお稽古のイメージが強いのではないかと思います。しかし、ふれあいひろばの茶道では、お茶以外にも客間に飾られた掛け軸を拝見するお稽古、ふすまを開けて茶室に入るお稽古などもしています。お茶のお稽古は、先生とのあいさつから始まり、お盆に茶巾、茶筌、お茶碗などを用意したら、先生の隣でお茶を立てます。お茶を立てるといっても、すぐに立てる訳ではありません。袱紗をたたむお茶碗を拭く、茶杓で掬う、などの簡単な動作にも一つ一つ作法があります。そして、私たちはいつもそれを意識しています。「茶道は作法が多くて面倒だ。」と感じている人も中にはいると思います。ですが、作法の一つ一つは、相手への気遣い、そしておもてなしの心の表れなので、無駄なものはありません。

また、四季を感じられることも、茶道の大きな魅力の一つです。毎月、その季節に合った和菓子を食べることができると、「今月の和菓子は何だろう。」ということも楽しみにしています。茶道に参加すれば、普段はできないような貴重な体験がたくさんできます。それに、茶道で学んだ礼儀や作法は、どこかで必ず役立ちます。みなさんもぜひ参加してみてくださいね。



キッズレポート

剣道をやった

さのたいが 佐野太河くん

ぼくは、剣道をやってよかったなあと思います。やった年数はたった三年だったけど、精神と根性をきたえる事ができたからです。でも、この三年の間には行きたくない時や、やめたいと思ったことも何度ありました。面をつけての練習が始まると、先生の指導もきびしくなり、行きたくないと思ったり、またみんなで交代しながら打ちあつた時は一度も勝てず心がくじけてしまつたりと、この時の自分は根性のないところがありました。

一度は本当に、やめると先生にうちあけた事もあります。その時、先生に「もうやめちゃうの? 剣道を一級までがんばってとろうよ」の言葉でもう一度がんばってみようと思いが変わりました。

このあとからは、練習も本気でがんばって試合にもでられるようになり、勝つ事のうれしさを知ることができました。

剣道で負けた時のくやしさを勝つた時のうれしさを身をもって体験することができたことは自分にとって、とてもいい経験になったと思います。これからも、剣道で教えていただいた礼節を忘れず自分自身の精神を強くもつていろいろなことに生かしていきたいと思っています。



このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係

☎ 28

0396